

第236号案件(金融機関による債権放棄)

～ 民間金融機関による債権放棄～

建設資材販売業

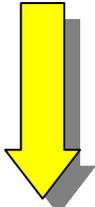
資本金:5,000万円
 売上高:38億円
 従業員:48名

砂販売、海運を営む企業で、大口取引先の倒産により多額の不良債権を抱え、売上も大幅に減少。資金繰りに支障を来し、事業の存続には、抜本的な財務改善が必要な状況。



中小企業再生支援協議会

相談
支援要請



計画策定支援

協議会による
 実現可能性の高い再生計画の策定
 債権放棄を行う金融機関の国税局への事前相談をサポート(再生計画の合理性について説明)

【再生計画】

メインバンクによる貸付金の一部債権放棄

→

3年で債務超過を解消

- 金融機関が債権放棄を行った金額は税務上の損金算入が可能

商品別・拠点別・船舶別の収益性把握等により利益率・稼働率を改善
 販売先の与信管理徹底により貸倒を最小限に抑制
 メインバンク、中小公庫、リース会社によるリスケジュール
 株主責任の明確化(出資金を100%減資)
 経営者責任の明確化(私財提供による増資)

効果

雇用確保、地元経済への悪影響回避
 建設資材の安定供給の確保